



副院長ごあいさつ



副院長（整形外科）
わたなべ りえ
渡邊 利絵

みなさん、こんにちは。

このたび、7月1日付で副院長として着任いたしました、整形外科の渡邊利絵（わたなべ りえ）と申します。

私は下関市の安岡中学校の出身で、漁業関係の仕事をしていた両親のもと、海の近くで育ちました。潮の香りのする町で、自然とともにたくましく育った幼少期の経験は、今でも私の大切な原点です。小さな頃から車が大好きで、将来の夢は「大型トラックの運転手さん」。乗り物への憧れは今も変わらず、車の運転が私のリフレッシュの時間になっています。

これまで当院には、週1回、整形外科の非常勤医として外来を担当しておりましたので、すでに顔を見たことのある方もいらっしゃるかもしれません。今後は副院長、そして常勤医として、さらに地域に根ざした医療の提供に努めてまいります。

整形外科は、頭とお腹の中以外の「動く部分」を診る診療科です。骨折や関節の痛み、腰痛、肩こり、しびれ、打撲、転倒後の不調など、どんなことでも結構ですので、お気軽にご相談ください。必要に応じて他の診療科と連携し、適切な検査や治療をご案内いたしますので、安心して受診していただければと思います。

また、整形外科と深く関わっているのがリハビリテーションです。年齢や生活習慣、既往歴、患者さんご自身の目標に応じて、「その人らしく」生きていく方法を、理学療法士をはじめとするスタッフと一緒に考えていきます。たとえ元通りの体に戻らなくても、福祉用具や環境調整、介護保険や障害者手帳、年金など、さまざまな支援を活用すれば、暮らしの質は大きく変わります。

実は私自身、人工股関節が入っており、身体障害者手帳を持っています。末梢神経の病気の影響で、一時期は手足に力が入らず、電動アシスト車いすで勤務していたこともあります。車いすでは段差や傾斜、ドアの開閉など、日常の小さなことが大きな障壁になります。その経験を通じて、医療者としてだけでなく、患者としての目線も大切にしたいと強く思うようになりました。治療のおかげでかなり回復し、今は自分で運転もできるようになりましたが、手足には多少の不自由があり、パソコンを打つのも少し遅めです。また、左目がほとんど動かず、物が二重に見えるため、診察中に片目をつぶって確認することがあります。目つきが悪く見えるかもしれませんが、不快に感じられたら申し訳ありません。

趣味は音楽で、地元の吹奏楽団でトロンボーンを吹いています。

演奏会などを通じて、地域の方々とつながるのも楽しみのひとつです。下関の出身ではありますが、豊田町のことはまだ知らないことばかりですので、ぜひいろいろと教えていただけたらうれしいです。

これから、みなさまにとって身近で相談しやすい医師を目指してまいりますので、どうぞよろしく願いいたします。



新しい診療医師のご紹介



眼科（非常勤）
わさい ゆうき
和才 友紀

4月から非常勤医師として水曜日の外来を担当させて頂くことになりました和才友紀と申します。

日頃は山口大学医学部附属病院で勤務しております。豊田中央病院には初めて赴任することとなりご縁をいただきとても嬉しく思います。

豊田町の皆さまの目の健康維持や治療のお役に立てるよう努力してまいります。どうぞよろしくお願いいたします



山口大学大学院医学系研究科眼科学に所属の舩津法彦と申します。

この度は貴院とご縁があり、眼科の非常勤医師として今年度5月より第1、3週の木曜日の午前に貴院で外来診療をさせていただいています。

出身は山口県周南市で、2020年3月に福岡大学医学部医学科を卒業後、2020年4月より2022年3月まで徳山中央病院での初期臨床研修を経て、2022年4月より山口大学医学部眼科学教室に入局し、現在医師6年目です。

今年度からは大学院に入学し、現在は臨床研究を行いつつ、合間で外来診療も行っています。

まだまだ未熟なところも多く、貴院にはご迷惑をおかけすることもあるかとは思いますが、精一杯頑張ります。今後ともどうぞよろしくお願い致します。



眼科（非常勤）
ふなつ まさひこ
舩津 法彦

「みんなのかだん」の植え替えを行いました！

6月20日に、地域住民の皆様、豊田地区まちづくり協議会、山口県立山口農業高等学校西市分校の方々と一緒に「みんなのかだん」の植え替えを行いました。

梅雨の時期にもかかわらず、晴れ渡った空の下で、ペチュニア、マリーゴールド、サルビアなどの季節の花を植えました。

これから、豊田中央病院を訪れる皆様には、美しく成長していく花々を楽しんでいただけたと思います。



職場体験に来てくれました！

5月19日と20日の2日間、下関市立豊田中学校より、2年生の生徒1名が職場体験学習のために当院を訪れました。

この職場体験では、医師、薬剤師、理学療法士など、多様な職種について、実際の現場での業務内容を見学・体験していただきました。それぞれの職種が担う役割ややりがい、患者様との接し方など、実践的な学びの場を通じて、医療現場の仕事に対する理解を深めてもらいました。

体験中は、どの職種の話にも熱心に耳を傾け、要点を丁寧にノートに取る姿がとても印象的で、学ぶ意欲が強く感じられました。スタッフからの質問にも一生懸命に答える姿勢から、医療に対する関心と真面目な人柄が伝わってきました。

今回の職場体験が、今後の進路や将来の夢を考えるうえで、少しでも参考になれば幸いです。そして、いつかこの経験をきっかけに、医療の道を志し、将来は当院で共に働く日が来ることを心より願っています。



リハビリでの歩行練習の様子を見学



分包機を使って調剤体験



院長による医師の仕事内容の説明

今年もやります！！第3回『豊田中央病院』地域交流フェア

令和7年11月1日(土) 10:00~12:30

地域の病院「豊田中央病院」をもっと知って欲しい！との思いで始めた『豊田中央病院』地域交流フェアを上記の日程で開催いたします。

詳細については、内容が決まり次第、当院ホームページ、自治会回覧等でお知らせいたします。当日は、病院見学ツアーなど様々なイベントを企画してお待ちしております。

■ ホームページ

<http://www.city.shimonoseki.yamaguchi.jp/toyotabyoin/index.html>



■ 公式 Facebook (フェイスブック)

<https://m.facebook.com/profile.php?id=100070141929020>

